

事例報告団体事業紹介

牧野 安雄

「復古越前若狭！安心・安全おすそ分け倶楽部」プロジェクト

福井県内各地で多くの市民が農業、環境、伝統、産直などの分野で活動している。本プロジェクトは、そうした活動をつなぎ、(1)中山間地と街中の交流(2)仕事づくり(3)環境保全などの課題に取り組み、持続可能な地域の構築をめざすものである。

具体的には事業 1「油桐活用事業」では油桐バイオディーゼルなどの実用化及び関連商品を開発し、油桐産業を復活させる。また油桐を題材にしたエネルギー・環境保全を推進する。現在、本事業は県内の 2 地域で継承され油桐バイオディーゼル活用やまちづくり施策として着実に歩んでいる。

事業 2「農産物おすそ分けシステム」では、中山間地でも容易に農作物を供給するシステムの構築並びに街中市民が参画できる援農システムを構築し両地域の連携を図る。加えて農業講習会により農業に対する意識作りを醸成する。本事業では農業生産物の流通と都市住民との交流の仕組みを構築出来たので、現在、次のステップとして雇用効果を生み定着する事業を目指して、調査・研究及び事業プランを策定中である。

吉野 立

高齢者・障害者による、中心市街地空き店舗と郊外休耕地を活用したまちなか & 農家の共生コミュニティプロジェクト

全国の地方都市における共通の問題、(1)中心市街地の空洞化による空き店舗、(2)高齢化による郊外休耕地の増加、(3)高齢者と障害者の生きがい、自立の対策は、それぞれ個別に取り組まれることが多い。

私たちは地方都市が抱えるこの 3 つの問題を統合的にとらえ、事業展開することにより、高齢になっても、障害があっても、住みなれた自宅・地域で暮らしつづけられる新たなコミュニティの形成ができるのではないかと考えた。具体的には郊外休耕地を活用した、まちなかに住む高齢者・障害者が行う「農作業体験”農業支援エコ”活動」による小豆栽培と、中心市街地空き店舗を活用した、「笑い庵ショップ & カフェ・野菜等農作物直売所」を開設することで、生きがいのある元気な高齢者・障害者の仕事と交流の場づくりに取り組む。

事例報告団体事業紹介

阿部 結悟

地元住民による「よその・わかもの」を活用した、「居場所」
「チャレンジ」「地域の宝の発見」の土台づくり

宮城県南端の沿岸部、亶理町・山元町において2012年2月に地元の被災農家と地元学生がタッグをくみ「復興ダレ」つくりイベントを開催した。イベントは好評で、被災農家のチャレンジの機会創出、居場所づくり、新しい地域の宝の発見（「京子の万能ダレ」として商品化）にもつながった。イベント開催後、参加した住民からは、「私もイベントをやりたい」「何か手伝いたい」という声がとても多く挙がった。そこで、現在このイベントに携わった地元の学生や被災者中心に、老若男女多様な住民が丸となって企画している本プロジェクトでは、地元住民を中心に、震災ボランティアとしてつながった「よその・わかもの」を新たな人的資源として活用し、チャレンジの場・居場所・地域の宝を発見する土台をつくりたい。

具体的には

1. 地元住民による交流体験プログラムづくりを通じた、チャレンジの機会づくり
2. プログラム参加者同士や被災した地域の集会所でつながりを取り戻す「居場所」づくり
3. 地域の埋もれた宝を発掘し、新たな地域資源とした人・サービス・商品の発信を行う。

糸長 浩司

絶滅危惧種ツシマヤマネコと共生した農業再生・地域再生

対馬は国境の島であり、環境省・絶滅危惧 I A類のツシマヤマネコ（以降ヤマネコ、推定100頭程度）が唯一生息している。対象地はヤマネコの生息拠点だが、荒廃が進む里地里山にて、新たな価値での利用管理、担い手育成・組織化、地域経営ビジョンづくりが課題であった。

①「ツシマヤマネコ共生村」構想・地域経営戦略づくりでは、「ツシマヤマネコ共生村協議会」を設置し、講師から先進事例を学んだ結果、一般住民に地域活性化活動の機運が出てきた。

次に、②ヤマネコ共生環境づくりでは、志多留では木庭作復活を行い山際放棄地管理・有効利用に繋がった。田ノ浜でのヤマネコ共生米ブランド化・オーナー制度は、都市民との交流が生まれた。瀬ノ浜では、ヤマネコ・自然環境学習を行った。また、リサーチツーリズムでの学生受入は、各地の活動を繋ぐ役割を果たした。さらに、③「ツシマヤマネコ共生塾」の開講／人材・担い手育成では、住民を対象とした地域づくり勉強会の実施、地元名人の発掘等を行い、担い手が増加した。

これらの中から、対馬市が臨時採用した「島起こし隊」メンバーを核に、古民家活用による「ターン者・大学生のための実践塾」やインターンシップを担う社団法人が組織化され、域学連携へと拡大発展してきている（対馬市域学連携検討委員会委員長は糸長浩司）。